

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
教育総務課	岡野 勲
学校教育課	松本 晃治
生涯学習課	引野 雅文

重点目標	3 子どもを健やかに育む教育環境を充実します
基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 子どもの安全・安心の確保	①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。 ②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。 ③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。
2. 学校施設環境等の整備充実	①学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ②学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。
3. 個に応じた支援体制の充実	①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。 ②外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。
4. ボランティアによる学習支援の推進	①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。 ②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN DO CHECK ACT**

1. 子どもの安全・安心の確保	主な取り組み	決算額(単位:千円)			事務の改善	
		H28決算額	H29決算額	H30予算額		
	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課			評価を踏まえた今後の方向性	
①	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。					
②	学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。					
③	児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。					
	1 学校医委嘱事業	学校教育課	24,529	24,119	21,460	現状維持
	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。					
	2 学務経費	学校教育課	5,740	5,765	5,596	現状維持
	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。					
	3 学校安全対策事業	学校教育課	6,376	4,728	5,930	現状維持
	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。					

4 児童教職員健康管理事業	学校教育課	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全な環境を整える。	9,400	9,151	10,164	現状維持	
5 生徒教職員健康管理事業	学校教育課	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。	5,851	5,709	6,419	現状維持	
6 小学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。	96,516	96,719	100,676	現状維持	
7 小学校スクールバス購入事業	学校教育課	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。	-	6,025	19,875	現状維持	
8 小学校通学支援事業	学校教育課	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。	413	383	312	統合(整理)	
9 中学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。	73,769	80,565	80,905	現状維持	
10 中学校スクールバス購入事業	学校教育課	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。	-	3,325	-	現状維持	
11 中学校通学支援事業	学校教育課	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。	370	304	369	統合(整理)	
2. 学校施設環境等の整備充実			決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み			H28決算額	H29決算額	H30予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
1	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課					
①	学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。						
②	学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。						
③	学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。						
12	学校再配置推進事業	学校教育課	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。	1,051	1,565	5,360	縮小
13	小学校再配置施設整備事業	教育総務課	学校再配置計画に基づく平成30年4月の丹波小学校と新山小学校の再配置に伴い、児童数が増加する新山小学校校舎の増改築工事を行う。	150	120,351	-	終了・廃止
14	小学校再配置施設整備事業【繰越】	教育総務課	学校再配置に伴い、拠点校となる学校施設の改修を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。	-	22,166	-	
15	小・中学校情報教育環境整備事業(基金事業)【再編交付金活用事業】	学校教育課	平成26年度に整備した市内の全小中学校27校(小学校20校、中学校7校)の情報教室パソコン等について、平成29年度分のリース料を支払うもの。	44,580	44,580	44,580	現状維持
16	小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	児童生徒の情報教育環境を充実させ一層の教育振興を図るため、全小中学校にICT機器(電子黒板、指導用タブレット等)を整備する。	-	-	99,000	現状維持
17	小学校施設改修事業	教育総務課	老朽化している学校施設が多い中、市内小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。	33,630	486,397	278,584	現状維持
18	小学校施設改修事業【繰越】	教育総務課	学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。	33,630	117,340	-	
19	小学校施設管理事業	教育総務課	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。	28,742	26,284	28,530	現状維持
20	中学校施設改修事業	教育総務課	老朽化している学校施設が多い中、市内中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。	31,875	22,973	12,850	現状維持
21	中学校施設管理事業	教育総務課	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。	10,380	8,711	10,158	現状維持
22	小学校管理運営事業	学校教育課	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。	137,610	144,158	145,664	現状維持
23	小学校事務補助経費	学校教育課	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。	1,357	1,412	1,565	改善・効率化
24	中学校管理運営事業	学校教育課	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。	60,672	60,662	62,661	現状維持

25 中学校事務補助経費	学校教育課	4,864	5,028	4,902	改善・効率化
学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。					
26 網野給食センター管理運営事業	学校教育課	66,714	33,747	41,293	現状維持
心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校(網野北・網野南・島津・橘)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。					
27 網野給食センター施設改修事業	教育総務課			2,000	現状維持
安全・安心な給食を提供できるよう、網野学校給食センターの改修工事等を行う。					
28 小学校給食管理運営事業	学校教育課	134,849	138,863	131,884	現状維持
児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。					
29 中学校給食管理運営事業	学校教育課	41,345	41,012	41,209	現状維持
生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。					
30 学校給食一般経費	学校教育課	1,267	1,162	1,800	現状維持
学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面で充実や食育の推進を図る。					
<b>3. 個に応じた支援体制の充実</b>		<b>決算額(単位:千円)</b>			<b>事務の改善</b>
主な取り組み		H28決算額	H29決算額	H30予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課			
① 発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。					
② 外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。					
31 小学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。					
32 中学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。					
<b>4. ボランティアによる学習支援の推進</b>		<b>決算額(単位:千円)</b>			<b>事務の改善</b>
主な取り組み		H28決算額	H29決算額	H30予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課			
① 市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。					
② 市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます					
33 学校支援地域本部事業(H30年度事業名 地域学校協働本部事業)	生涯学習課	5,329	5,151	4,366	現状維持
「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。					
<b>上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業</b>		<b>決算額(単位:千円)</b>			<b>事務の改善</b>
事務事業名称・事業内容(実績)		H28決算額	H29決算額	H30予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 担当課					
34 日用品費等援助事業	子ども未来課	95	0	138	現状維持
低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。					
35 児童福祉総務一般経費	子ども未来課	7,367	5,222	872	現状維持
児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費					
36 教育委員会一般経費	教育総務課	4,194	4,056	4,080	現状維持
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。					
37 事務局一般経費	教育総務課	9,631	5,949	13,642	現状維持
教育委員会事務局の円滑な運営を行う。					
38 学校跡施設管理事業	教育総務課	3,597	3,322	10,153	改善・効率化
学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。					
<b>計</b>		<b>885,893</b>	<b>1,536,904</b>	<b>1,196,997</b>	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。				
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時 年度	実績値(現状) 年度	目標値 年度
	市立小学校の耐震化	%	88.5 H25	100 H29	100 H36
	市立中学校の耐震化	%	93.5 H25	100 H29	100 H36
	非構造部材の耐震対策	%	0(調査中) H26	100 H29	100 H36
	学校支援ボランティア登録者数	人	427 H25	578 H29	500 H36

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

**CHECK** **ACT**

進捗状況区分	評価	29年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	◎	<p>《市立小学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。</p> <p>《市立中学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。</p> <p>《非構造部材の耐震対策》 国が指導する大規模空間(体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等)の非構造部材耐震対策は、平成28年度をもって完了した。</p> <p>《学校支援ボランティア登録者数》 ボランティア登録者数は毎年増加しているが、高齢化が進んでいるため、過去の登録者について整理する必要がある。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(平成30~32年度までの主な取組)

**ACT**

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導及び子ども安心パトロール車の運行を継続して実施するとともに、除雪活動や子どもたちを見守る地域ボランティア等の拡充を図る。
	2	学校施設の老朽化に対応し、計画的な維持管理を行うとともに、学習環境の改善を図るため、トイレの洋式化を進める。また、学校施設の長寿命化計画を定め、現行施設を長期的に使用できるよう計画的な改修等を行う。
	3	特別な支援が必要な子どものニーズに対応するため、学校園へのスクールサポーター(介護支援員)を継続配置するとともに、学校園及び保護者、関係機関が連携し、特別支援教育体制整備の推進を図る。
	4	ボランティア人材の発掘・育成・確保に重点きながら、より効果的、効率的なコーディネーターの配置等、多様化する学校ニーズに対応できる推進体制整備を図る。

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校医委嘱事業	決算書	P.140																																				
細事業名	01 学校医委嘱事業																																									
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実																																								
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①																																				
	24,119千円		24,283千円		164千円	99.3%																																				
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。																																									
主要な事務・事業の概要	<p>○報酬</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>6人</td> <td>926千円</td> <td>24,098千円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>19人</td> <td>6,665千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>6人</td> <td>2,779千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>○歯科医報酬</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>6人</td> <td>926千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>19人</td> <td>6,665千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>6人</td> <td>2,779千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>○薬剤師報酬</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>6人</td> <td>616千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>19人</td> <td>2,187千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>6人</td> <td>555千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>○旅費 ・費用弁償</p> <p>21千円</p>						幼稚園	6人	926千円	24,098千円	小学校	19人	6,665千円		中学校	6人	2,779千円		幼稚園	6人	926千円		小学校	19人	6,665千円		中学校	6人	2,779千円		幼稚園	6人	616千円		小学校	19人	2,187千円		中学校	6人	555千円	
幼稚園	6人	926千円	24,098千円																																							
小学校	19人	6,665千円																																								
中学校	6人	2,779千円																																								
幼稚園	6人	926千円																																								
小学校	19人	6,665千円																																								
中学校	6人	2,779千円																																								
幼稚園	6人	616千円																																								
小学校	19人	2,187千円																																								
中学校	6人	555千円																																								
主な財源																																										
成果・課題	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図ることができた。																																									
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																									

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学務経費	決算書	P.140
細事業名	01 学務経費					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①
	5,765千円		6,066千円		301千円	95.0%
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。					
主要な事務・事業の概要	<p>○学齢簿の管理（学齢簿関連システム改修委託料・保守料）</p> <p>○小中学校音楽フェスティバルの開催（消耗品費、印刷製本費、医薬材料費、手数料、会場借上料） 開催日：平成29年11月15日(水) 場所：京都府丹後文化会館 参加校：小学校5校（丹波小、いざなぎ小、島津小、豊栄小、弥栄小） 中学校2校（大宮中、弥栄中）</p> <p>○特別支援学級ふれあい交流会（各中学校区で実施） ・小学校ふれあい交流会（消耗品費） 小学校及び中学校が集まって交流 実施中学校区：全中学校区 ・中学校ふれあい交流会（市全体で実施） 体育交流会 開催日：平成29年6月14日(水) 場所：網野中学校 文化交流会 開催日：平成29年11月8日(水) 場所：久美浜中学校 参加校：全中学校</p> <p>○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） ○負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツ振興センター負担金 3,893千円</li> <li>・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 68千円</li> <li>・京都府特別支援教育研究協議会 10千円</li> <li>・教育研究事業負担金 111千円</li> </ul> <p>○人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 96千円 ○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、印刷製本費、施設使用料） 9千円 ○各種通知封筒印刷 40千円</p>					
主な財源						
成果・課題	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健全で安全な教育環境の推進につながった。 ○小中学校音楽フェスティバルや特別支援学級に在籍する児童生徒の学校間交流を通じて、社会性や豊かな人間性の育成を支援することができた。 ○小中学校音楽フェスティバルについては、児童生徒及び教職員の負担軽減のため、引き継ぎ取組の内容を検討する必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学校安全対策事業	決算書	P.140																																										
細事業名	01 学校安全対策事業				決算書																																											
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																																															
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率																																										
4,728千円		4,747千円	19千円	99.5%		4,917千円																																										
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。																																															
主要な事務・事業の概要	<p>○子ども安心パトロール車（ここここカー）の運行・管理</p> <p>各学校・幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理費及び運行経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料費（ガソリン代） 856千円</li> <li>消耗品費・修繕料（車検、車両消耗品、事故車両修繕ほか） 800千円</li> <li>手数料・保険料・公課費 1,116千円</li> </ul> </li> </ul> <p>配車一覧</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>峰山小、長岡小</td><td>8</td><td>いざなぎ小</td><td>15</td><td>峰山中</td></tr> <tr><td>2</td><td>大宮第一小</td><td>9</td><td>網野南小、網野北小</td><td>16</td><td>大宮南小、大宮幼</td></tr> <tr><td>3</td><td>網野中</td><td>10</td><td>橋小</td><td>17</td><td>島津小、網野幼</td></tr> <tr><td>4</td><td>丹後中、丹後幼</td><td>11</td><td>宇川小</td><td>18</td><td>吉野小、丹波小</td></tr> <tr><td>5</td><td>大宮中</td><td>12</td><td>弥栄小、弥栄幼</td><td>19</td><td>間人小、豊栄小</td></tr> <tr><td>6</td><td>高龍小</td><td>13</td><td>久美浜小、久美浜中</td><td>20</td><td>かぶと山小、かぶと山幼</td></tr> <tr><td>7</td><td>教育委員会事務局</td><td>14</td><td>弥栄中</td><td>21</td><td>新山小、峰山幼</td></tr> </table> <p>○スクールガード・リーダー巡回・指導</p> <p>警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。</p> <p>年間巡回活動等の実績：66回×5人＝330回</p> <p>報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,757千円</p> <p>○学校の除雪活動</p> <p>積雪時の登校上の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。</p> <p>保険料（ボランティア活動保険）・修繕料（除雪機） 199千円</p> <p>府補 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3） 1,166千円</p> <p>諸収入 自動車事故賠償借入金 58千円</p> <p>繰入金 ふるさと納税基金繰入金 3,000千円</p>						1	峰山小、長岡小	8	いざなぎ小	15	峰山中	2	大宮第一小	9	網野南小、網野北小	16	大宮南小、大宮幼	3	網野中	10	橋小	17	島津小、網野幼	4	丹後中、丹後幼	11	宇川小	18	吉野小、丹波小	5	大宮中	12	弥栄小、弥栄幼	19	間人小、豊栄小	6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小、かぶと山幼	7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	新山小、峰山幼
1	峰山小、長岡小	8	いざなぎ小	15	峰山中																																											
2	大宮第一小	9	網野南小、網野北小	16	大宮南小、大宮幼																																											
3	網野中	10	橋小	17	島津小、網野幼																																											
4	丹後中、丹後幼	11	宇川小	18	吉野小、丹波小																																											
5	大宮中	12	弥栄小、弥栄幼	19	間人小、豊栄小																																											
6	高龍小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小、かぶと山幼																																											
7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	新山小、峰山幼																																											
主な財源	<p>○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、園児、児童、児童、生徒の安全につながっている。</p> <p>○子ども安心パトロール車（ここここカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。</p> <p>○通学路の安全性をより高めるため、関係機関と連携し除雪体制を推進する必要がある。</p>																																															
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																															

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業	決算書	P.142
細事業名	01 児童教職員健康管理事業				決算書	
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実					
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率
9,151千円		10,104千円	953千円	90.5%		10,680千円
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全な環境を整える。					
主要な事務・事業の概要	<p>○報償費（函みがさ指導教室講師謝金・大宮南小） 47千円</p> <p>○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 1,209千円</p> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童各種検診・検査 6,974千円</li> <li>心臓検診委託料 1次 849人（1・4年、経過検診香） 5,433千円</li> <li>2次 135人</li> <li>眼科検診委託料 2,606人</li> <li>耳鼻科検診委託料 2,595人</li> <li>尿検査委託料（香） 1次 2,604人 2次 99人</li> <li>尿検査委託料（秋） 1次 2,604人 2次 102人</li> <li>血液検査委託料 484人（4年、経過観察者）</li> <li>脊柱側彎症検診委託料 4人（校医抽出者）</li> <li>結核検診委託料 2人（精密検査該当者）</li> <li>・教職員健康診断委託料 1,306千円</li> <li>・教職員結核検診委託料 235千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 921千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車借上料（検診時医師送迎） 59千円</li> <li>・機械借上料（AEDリース） 862千円</li> </ul> <p>全校設置済（小学校19校）</p>					
主な財源	<p>○使用料及び賃借料</p> <p>・自動車借上料（検診時医師送迎） 59千円</p> <p>・機械借上料（AEDリース） 862千円</p> <p>全校設置済（小学校19校）</p>					
成果・課題	AEDの全小学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、児童及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業	決算書	P.144
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額		
	5,709千円	6,536千円	827千円	87.3%	6,749千円	
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全な環境を整える。					
主要な事務・事業の概要	<p>○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料ほか） 725千円</p> <p>○委託料 4,386千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒各種検診・検査 3,476千円</li> <li>心臓検診委託料 1次 481人（1年、経過検診者）</li> <li>2次 98人</li> <li>眼科検診委託料 1,512人</li> <li>耳鼻科検診委託料 1,503人</li> <li>尿検査委託料（春） 1次 1,522人 2次 127人</li> <li>尿検査委託料（秋） 1次 1,521人 2次 103人</li> <li>血液検査委託料 523人（2年、経過観察者）</li> <li>脊柱側弯検診委託料 10人（校医抽出者）</li> <li>結核検診委託料 1人（精密検査該当者）</li> <li>教職員健康診断委託料 767千円</li> <li>教職員結核検診委託料 143千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 598千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車借上料（検診時医師送迎） 26千円</li> <li>機械借上料（AEDリース） 572千円</li> <li>全校設置済（中学校6校）</li> </ul>					
主な財源						
成果・課題	AEDの全中学校配備をはじめ、健康診断、結核検診の実施など、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校の安全な環境整備に努めた。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	決算書	P.144																														
細事業名	01 小学校入運行管理事業																																			
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実																																		
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	(参考) 当初予算額																																
	96,719千円	96,736千円	17千円	99.9%	98,938千円																															
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。																																			
主要な事務・事業の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○バス運転委託料 6,998千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※バスの運転のみを業者委託したもの。</li> <li>高龍小（佐濃南線） 1台</li> </ul> <p>○スクールバス運行管理委託料 89,358千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>いざなぎ小</td> <td>3台</td> <td>橋小</td> <td>1台</td> <td>久美浜小</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>丹波小</td> <td>1台</td> <td>島津小</td> <td>1台</td> <td>高龍小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>3台</td> <td>間人小</td> <td>2台</td> <td>かぶと山小</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>1台</td> <td>宇川小</td> <td>1台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3台</td> <td>弥栄小</td> <td>3台</td> <td>計</td> <td>27台</td> </tr> </table> <p>○バス停維持管理経費 10千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災保険料、土地借上料（15.66㎡）</li> </ul> <p>○ドライブレコーダー設置経費（25台） 353千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費、備品購入費</li> </ul>						いざなぎ小	3台	橋小	1台	久美浜小	1台	丹波小	1台	島津小	1台	高龍小	3台	大宮南小	3台	間人小	2台	かぶと山小	4台	網野北小	1台	宇川小	1台			網野南小	3台	弥栄小	3台	計	27台
いざなぎ小	3台	橋小	1台	久美浜小	1台																															
丹波小	1台	島津小	1台	高龍小	3台																															
大宮南小	3台	間人小	2台	かぶと山小	4台																															
網野北小	1台	宇川小	1台																																	
網野南小	3台	弥栄小	3台	計	27台																															
主な財源	<p>繰入金 40,000千円</p> <p>諸収入 573千円</p> <p>諸収入 169千円</p> <p>ふるさと応援基金繰入金</p> <p>市営バス運行収入</p> <p>市営バス回数券販売収入</p>																																			
成果・課題	○スクールのバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバス運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																																			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																																			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	決算書	P.144
細事業名	02 小学校スクールバス購入事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額		
6,025千円	6,108千円	83千円	98.6%	10,213千円		
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。					
主要な事務・事業の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを購入した。</p> <p>○備品購入費（スクールバス1台） ・網野南小学校（29人乗り1台） 5,895千円</p> <p>○購入に係る諸経費 ・手数料、保険料、自動車重量税 130千円</p>					
主な財源	市債			小学校スクールバス整備事業費（過疎対策費）	5,800千円	
成果・課題	<p>○小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	決算書	P.144												
細事業名	03 小学校通学支援事業																	
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実																
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額														
383千円	435千円	52千円	88.0%	435千円														
目的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																	
主要な事務・事業の概要	<p>○遠距離通学補助金 383千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>小学校名</td> <td>対象児童数</td> <td>補助金額</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>14人</td> <td>201千円</td> </tr> <tr> <td>宇川</td> <td>12人</td> <td>182千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26人</td> <td>383千円</td> </tr> </table>						小学校名	対象児童数	補助金額	大宮南	14人	201千円	宇川	12人	182千円	計	26人	383千円
小学校名	対象児童数	補助金額																
大宮南	14人	201千円																
宇川	12人	182千円																
計	26人	383千円																
主な財源																		
成果・課題	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。																	
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																	

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業	決算書	P.144														
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業																			
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実																		
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額																
80,565千円	80,592千円	27千円	99.9%	80,164千円																
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。																			
主要な事務・事業の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○スクールバス運行管理委託料 78,587千円  ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。</p> <table border="1"> <tr> <td>峰山中</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>(1台)</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>11台</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18台(19台)</td> </tr> </table> <p>○車両維持管理経費 1,670千円  ・需用費(消耗品費、修繕料)、自動車借上料</p> <p>○バス停・車庫維持管理経費 65千円  ・燃料費、火災保険料</p> <p>○ドライブレコーダー設置経費(17台) 243千円  ・消耗品費、備品購入費</p>						峰山中	1台	大宮中	(1台)	網野中	3台	丹後中	2台	弥栄中	1台	久美浜中	11台	計	18台(19台)
峰山中	1台																			
大宮中	(1台)																			
網野中	3台																			
丹後中	2台																			
弥栄中	1台																			
久美浜中	11台																			
計	18台(19台)																			
主な財源	繰入金 20,000千円 ふるさと応援基金繰入金 諸収入 1,015千円 市営バス運行収入 諸収入 360千円 市営バス回数券販売収入																			
成果・課題	○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバス運行を行うため、運行管理委託業者への指導の徹底及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																			
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業	決算書	P.144
細事業名	02 中学校スクールバス購入事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考) 当初予算額		
3,325千円	3,330千円	5千円	99.8%	7,323千円		
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。					
主要な事務・事業の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを購入した。</p> <p>○備品購入費(スクールバス1台) 3,195千円  ・峰山中学校(29人乗り)</p> <p>○購入に係る諸経費 130千円  ・手数料、保険料、自動車重量税</p>					
主な財源	市債 中学校バス購入整備事業債(過疎対策債) 3,100千円					
成果・課題	○中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業	決算書 P.144																								
細事業名	03 中学校通学支援事業																												
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実																												
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①																								
304千円		352千円		48千円	86.3%																								
執行率					362千円																								
目的	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																												
主要な事務・事業の概要	<p>○通学用ヘルメット購入補助金 304千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>104人</td> <td>130千円</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>58人</td> <td>73千円</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>27人</td> <td>38千円</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>15人</td> <td>13千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>33人</td> <td>41千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>9人</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>246人</td> <td>304千円</td> </tr> </tbody> </table>					中学校名	対象生徒数	補助金額	峰山	104人	130千円	大宮	58人	73千円	網野	27人	38千円	丹後	15人	13千円	弥栄	33人	41千円	久美浜	9人	9千円	計	246人	304千円
中学校名	対象生徒数	補助金額																											
峰山	104人	130千円																											
大宮	58人	73千円																											
網野	27人	38千円																											
丹後	15人	13千円																											
弥栄	33人	41千円																											
久美浜	9人	9千円																											
計	246人	304千円																											
主な財源																													
成果・課題	自転車通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図った。																												
所管課	教育委員会事務局/学校教育課																												

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校再配置事業	決算書 P.140
細事業名	01 学校再配置推進事業				
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①
1,565千円		1,710千円		145千円	91.5%
執行率					3,307千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。				
主要な事務・事業の概要	<p>学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童の交流学習などを行った。</p> <p>また、閉校式の実施及び閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。</p> <p>平成29年度閉校 新山小学校、丹波小学校</p> <p>○式典関連経費 219千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（式典用装飾花、看板等） 219千円</li> </ul> <p>○開校準備経費 1,346千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（校章・校歌作成記念品） 62千円</li> <li>・需用費（掲出用校旗、校名板修繕等） 119千円</li> <li>・手数料（ピアノ運搬手数料等） 132千円</li> <li>・委託料（設計委託料、校章等更新業務委託料） 374千円</li> <li>・備品購入費（式典用校旗、スチール文字幕等） 659千円</li> </ul>				
主な財源	府補 未来づくり交付金（学校再配置推進経費）				500千円
成果・課題	○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画どおりに再配置できた。 ○引き継ぎ、学校再配置基本計画の後期計画に基づき、学校再配置を計画的に推進する必要がある。				
所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	決算書	P.142						
細事業名	02 小学校再配置施設整備事業											
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実											
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率						
120,351千円		120,400千円		49千円		99.9%						
目的	学校再配置計画に基づき平成30年4月の丹波小学校と新山小学校の再配置に伴い、児童数が増加する新山小学校校舎の増改築工事を行う。											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建築確認手数料 170千円</li> <li>○委託料 3,637千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新山小学校</li> <li>増築等工事設計意図伝達業務 399千円</li> <li>増築等工事監理業務 3,238千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 116,544千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新山小学校</li> <li>増築等工事（建築主体・機械・電気） 114,920千円</li> <li>光ケーブル支障移転工事 453千円</li> <li>支障建物等撤去工事 701千円</li> <li>体育館裏外周フェンス移設等工事 470千円</li> </ul> </li> </ul> <p>《新山小学校増築等工事概要》  増築棟 鉄筋コンクリート造2階建 276㎡  1F 普通教室・倉庫・トイレ  2F 図書室・トイレ  職員用駐車場整備</p>											
主な財源	<table border="0"> <tr> <td>国債</td> <td>公立学校施設整備負担金(5/5/10)</td> <td>36,583千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>小学校施設整備事業債(過疎対策債)</td> <td>83,500千円</td> </tr> </table>						国債	公立学校施設整備負担金(5/5/10)	36,583千円	市債	小学校施設整備事業債(過疎対策債)	83,500千円
国債	公立学校施設整備負担金(5/5/10)	36,583千円										
市債	小学校施設整備事業債(過疎対策債)	83,500千円										
成果・課題	学校再配置の拠点校となる学校施設において、必要な施設整備を実施し、児童の学習環境を整備することができた。											
所管課	教育委員会事務局/教育総務課											

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	決算書	P.142						
細事業名	02 小学校再配置施設整備事業（繰越）											
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実											
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率						
22,166千円		26,580千円		4,414千円		83.3%						
目的	学校再配置に伴い拠点校となる学校施設の改修を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができている教育環境を整備する。											
主要な事務・事業の概要	<p>平成30年度の学校再配置により拠点校となる新山小学校の学校施設において、既存棟児童用トイレの洋式化を行う。また、新山小学校増築工事に係る設計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 6,900千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>新山小学校増築等工事実施設計業務 6,166千円</li> <li>新山小学校既存棟トイレ改修工事監理業務 734千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 15,266千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>新山小学校既存棟トイレ改修工事 15,266千円</li> </ul> </li> </ul>											
主な財源	<table border="0"> <tr> <td>国補</td> <td>学校施設環境改善交付金</td> <td>5,050千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>小学校施設整備事業債(合併特別債)</td> <td>16,200千円</td> </tr> </table>						国補	学校施設環境改善交付金	5,050千円	市債	小学校施設整備事業債(合併特別債)	16,200千円
国補	学校施設環境改善交付金	5,050千円										
市債	小学校施設整備事業債(合併特別債)	16,200千円										
成果・課題	学校再配置の拠点校となる新山小学校の既存棟トイレの洋式化により、教育環境が改善された。											
所管課	教育委員会事務局/教育総務課											

事業名称	再編交付金活用品業							
個別事業名	小・中学校情報教育環境整備事業（基金事業）	決算額						
22	44,580千円							
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実							
14 使用料及び賃借料	パソコン借上料	44,580千円						
決算額の内訳	<p>平成26年度に整備した市内の全小中学校27校（小学校20校、中学校7校）の情報教室パソコン等について、平成29年度分のリース料を支出した。</p> <p>○使用料及び賃借料 44,580千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン等機器更新に係るリース料（全小中学校）</li> <li>・5年リース＜H27.2.1～H32.1.31＞のうち平成29年度分（12か月分）（更新内訳） パソコン（Windows8.1） 798台</li> <li>サーバー 28台</li> <li>プリンタ 35台</li> <li>授業支援システム 27式</li> <li>学習用統合ソフト 20式</li> </ul> <p>＜参考＞平成30年度以降のリース料</p> <table border="1"> <tr> <td>H30</td> <td>44,580千円</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>37,150千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>81,730千円</td> </tr> </table>	H30	44,580千円	H31	37,150千円	合計	81,730千円	
H30	44,580千円							
H31	37,150千円							
合計	81,730千円							
主要な事務・事業の概要								
主な財源	繰入金 再編交付金事業基金繰入金	43,755千円						
所管課	教育委員会事務局／学校教育課							

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	01 小学校施設改修事業			
決算書	P.142			
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実			
決算	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考) 当初予算額
	486,397千円	486,410千円	13千円	99.9%
目的	老朽化している学校施設が多い中、市内小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校普通教室等空調化工事実施設計業務 (長岡・橘・吉野) 16,765千円</li> <li>・小学校普通教室等空調化工事監理業務 (峰山・いさなご・新山・網野北・間人・久美浜小) 6,977千円</li> <li>・いさなご小学校体育館窓開閉装置改修工事設計業務 7,603千円</li> <li>・網野南小学校教室棟屋上防水改修工事設計業務 195千円</li> <li>・久美浜小学校消火ポンプ取替工事設計業務 313千円</li> <li>・いさなご小学校浄化槽清掃業務 256千円</li> <li>・いさなご小学校普通教室等空調化工事 1,421千円</li> </ul> <p>○工事請負費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校普通教室等空調化工事 (峰山・いさなご・新山・網野北・間人・久美浜) 469,632千円</li> <li>・いさなご小学校下水道接続及び雑排水汚水処理施設解体等工事 416,200千円</li> <li>・網野南小学校教室棟屋上防水改修工事 33,089千円</li> <li>・いさなご小学校体育館窓開閉装置改修工事 7,798千円</li> <li>・久美浜小学校消火ポンプ取替工事 2,571千円</li> <li>・その他工事（19件） 3,434千円</li> <li>6,540千円</li> </ul>			
主な財源	府補 未来づくり交付金（学校南配器推進経費） 689千円	市債 小学校施設整備事業債（過疎対策債） 469,600千円	市債 小学校施設整備事業債（合併特別債） 2,200千円	市債 小学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債） 3,600千円
成果・課題	○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画（行動計画）に則り、個々の学校施設の現状を把握し、今後の長寿命化計画の作成を検討する必要がある。			
所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	決算書	P.142
細事業名	01 小学校施設改修事業（緑越）					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率
117,340千円		131,744千円		14,404千円		89.0%
目的	<p>学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。</p>					
主要な事務・事業の概要	<p>島津小学校及び網野南小学校の普通教室等の空調化工事を行う。また、長岡小学校プールの循環濾過装置の改修を行う。</p> <p>○委託料</p> <p>島津小学校普通教室等空調化工事監理業務 2,624千円 972千円</p> <p>網野南小学校普通教室等空調化工事監理業務 1,166千円 486千円</p> <p>長岡小学校プールろ過装置交換等工事設計・工事監理業務</p> <p>○工事請負費</p> <p>島津小学校普通教室等空調化工事 114,716千円 26,750千円</p> <p>網野南小学校普通教室等空調化工事 81,162千円 6,804千円</p> <p>長岡小学校プールろ過装置交換等工事</p>					
主な財源	市債				111,400千円	
成果・課題	<p>施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</p>					
所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業	決算書	P.144
細事業名	01 小学校施設管理事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率
26,284千円		26,483千円		199千円		99.2%
目的	<p>学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。</p>					
主要な事務・事業の概要	<p>○施設等修繕費</p> <p>・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 12,415千円</p> <p>○各種検査等手数料 121千円</p> <p>・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査</p> <p>○建物火災保険料 595千円</p> <p>○施設保守管理等委託料（14業務） 12,084千円</p> <p>・テマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、学校警備、プール給排水設備保守点検、給食施設消毒等業務、プール循環点検、雑木伐採、貯水槽保守点検、グリストラップ処理、PCB等分析</p> <p>○施設用地借上料 150千円</p> <p>・いざなぎ小学校（学童園用地ほか 751.22㎡）</p> <p>○施設修繕のための原材料、消耗品 273千円</p> <p>・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等</p> <p>○網野北小学校芝生化学事業 646千円</p> <p>・芝生肥料、草刈機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 芝生目土作業委託料</p>					
主な財源						
成果・課題	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書 P.144
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
22,973千円	23,014千円	41千円	99.8%	40,300千円
目的	老朽化している学校施設が多い中、市内中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 745千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>弥栄中学校消防設備改修工事監理業務</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 22,228千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>弥栄中学校消防設備改修工事(機械・電気) 19,677千円</li> <li>網野中学校通級指導室空調化工事 531千円</li> <li>その他工事(12工事) 2,020千円</li> </ul> </li> </ul>			
主な財源	市債 中学校施設整備事業費(緊急防災・減災事業費)			20,400千円
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</li> <li>○学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画(行動計画)に則り、個々の学校施設の現状を把握し、今後の長寿命化計画の作成を検討する必要がある。</li> </ul>			
所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書 P.144
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
8,711千円	9,041千円	330千円	96.3%	8,950千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設等修繕 2,552千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕</li> </ul> </li> <li>○各種検査等手数料 47千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査</li> </ul> </li> <li>○建物火災保険料 327千円</li> <li>○施設保守管理等委託料(11業務) 4,205千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、雑木伐採、給食施設消毒等業務、貯水槽保守点検、グリストラップ処理、空調設備保守点検</li> </ul> </li> <li>○施設用地借上料 1,460千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・弥栄中学校(給食棟、テニスコート用地) 4,922㎡</li> </ul> </li> <li>○施設修繕のための原材料、消耗品 120千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド用山土、砂、修繕用木材等</li> </ul> </li> </ul>			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</li> <li>○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。</li> </ul>			
所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	02小学校管理運営事業	決算書	P.142
細事業名	01 小学校管理運営事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-④ 執行率	(参考)当初予算額		
144,158千円	146,699千円	2,541千円	98.2%	142,573千円		
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。					
主要な事務・事業の概要	<p>学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 106,922千円</li> <li>・食糧費、印刷製本費（来客用茶、卒業証書印刷ほか） 32,901千円</li> <li>・電気代 558千円</li> <li>・水道料 48,653千円</li> <li>・修繕費（印刷機、ブルーヒーター等の修繕） 24,234千円</li> <li>○役員費 576千円</li> <li>・電話代、郵送料 5,059千円</li> <li>・手数料（ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか）、保険料 3,627千円</li> <li>○委託料 1,432千円</li> <li>・プール水質検査委託料 25,692千円</li> <li>・作業員業務人材派遣委託料（12校、12人） 226千円</li> <li>・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 25,192千円</li> <li>○使用料及び賃借料 274千円</li> <li>・テレビ受信料、ガス警報器使用料 1,297千円</li> <li>・印刷機借上料、コピー機借上料 284千円</li> <li>○備品購入費 1,013千円</li> <li>・健康器具、体育館ステージ前幕、通級指導用備品、ストーブほか 4,531千円</li> <li>○負担金、補助及び交付金 657千円</li> <li>・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金</li> </ul> </li> </ul>					
主な財源						
成果・課題	○教育環境の整備や維持管理など、児童が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校教育費	02小学校管理運営事業	決算書	P.142
細事業名	02 小学校事務補助経費					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-④ 執行率	(参考)当初予算額		
1,412千円	1,543千円	131千円	91.5%	1,543千円		
目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。					
主要な事務・事業の概要	<p>複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人）（1日7時間・週4日勤務）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員賃金 1,190千円</li> <li>○共済費（社会保険料、労災保険料） 222千円</li> </ul>					
主な財源						
成果・課題	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を求めていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業	決算書	P.144	
細事業名	01 中学校管理運営事業						
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	
60,662千円		62,359千円		1,697千円		97.2%	
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。					(参考)当初予算額	60,404千円
主要な事務・事業の概要	<p>学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 48,684千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、燃料費(事務用品、用紙、コピー、灯油ほか) 15,097千円</li> <li>・食糧費、印刷製本費(来客用茶、ちりめん卒業証書ほか) 773千円</li> <li>・電気代 24,256千円</li> <li>・水道料 8,242千円</li> <li>・修繕費(印刷機、プリンタ等の修繕) 316千円</li> </ul> </li> <li>○役員費 2,272千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話代、郵送料 1,661千円</li> <li>・手数料(ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか) 611千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 6,201千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 222千円</li> <li>・作業員業務人材派遣委託料(3校、4人) 5,979千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 399千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ受信料、ガス警報器使用料 91千円</li> <li>・印刷機借上料、コピー機借上料 308千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 2,006千円</li> <li>○負担金、補助及び交付金 1,051千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金</li> </ul> </li> <li>○補償補てん及び賠償金 49千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技大会中事故における賠償金</li> </ul> </li> </ul> <p>諸収入 総合賠償補償保険金 49千円</p>						
主な財源							
成果・課題	<p>○教育環境の整備や維持管理など、生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。</p>						
所管課	教育委員会事務局/学校教育課						

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業	決算書	P.144	
細事業名	02 中学校事務補助経費						
総合計画	計画項目 26 未来を拓く学校教育の充実						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	
5,028千円		5,189千円		161千円		96.8%	
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。					(参考)当初予算額	5,189千円
主要な事務・事業の概要	<p>複数配置校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○峰山中学校 事務補助(1人) (1日6時間・週5日勤務)</li> <li>○大宮中学校 事務補助(1人) (1日6時間・週5日勤務)</li> </ul> <p>再配置校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○久美浜中学校 事務補助(1人) (1日7時間・週5日勤務)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員賃金 4,363千円</li> <li>○共済費(社会保険料、労災保険料) 665千円</li> </ul>						
主な財源							
成果・課題	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断する場合には、今後も配置が必要であるが、何員負担による配置を求めていく必要がある。</p>						
所管課	教育委員会事務局/学校教育課						

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター管理運営事業	04小学校給食管理運営事業	P.154
細事業名	01	網野給食センター管理運営事業			04	決算書
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率
33,747千円		34,060千円		313千円		99.0%
目的	心身の健全な発達に寄与するため、網野幼稚園、小学校4校（網野北・網野南・島津・橋）、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供する。					(参考)当初予算額 40,149千円
主要な事務・事業の概要	<p>○臨時職員 11,317千円</p> <p>給食調理員（10人）、事務補助員（1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料） 852千円</li> <li>・賃金 10,465千円</li> </ul> <p>○給食調理及び配送関連経費等 10,687千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 消耗品費 厨房用消耗品ほか 1,684千円</li> <li>燃料費 ガス代、ボイラ用灯油代、配送車燃料代 3,110千円</li> <li>光熱水費 電気代、水道料 4,995千円</li> <li>・役務費 通信運搬費 電話代 81千円</li> <li>検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 139千円</li> <li>・委託料 配送車運転委託料（3台のうち1台） 678千円</li> </ul> <p>○施設及び機器類関連経費等 11,743千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 367千円</li> <li>施設設備修繕料 水道管、蒸気配管、ボイラ設備ほか 2,478千円</li> <li>地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 524千円</li> <li>・委託料 浄化槽維持管理委託料、電気設備保守点検業務委託料 1,467千円</li> <li>給食施設消毒委託料、消防用設備保守点検委託料 108千円</li> <li>・備品購入費</li> <li>給食配送車1台 4,158千円</li> <li>給食用備品（角仕切皿、食缶、ザル、カゴ） 1,435千円</li> <li>給食配送用コンテナ3台 1,063千円</li> <li>・その他 自動車重量税、テレビ受信料、旅費 143千円</li> </ul>					
主な財源	市債 学校給食配送車整備事業債（過疎対策債） 4,100千円					
成果・課題	○網野地域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業	04小学校給食管理運営事業	P.154
細事業名	01	小学校給食管理運営事業			04	決算書
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率
138,863千円		139,178千円		315千円		99.7%
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。					(参考)当初予算額 139,405千円
主要な事務・事業の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理を行った。</p> <p>○臨時職員 給食調理員 7人（大宮第一小） 6,265千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料） 379千円</li> <li>・賃金 5,886千円</li> </ul> <p>○需用費 13,707千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費・修繕料 1,980千円</li> <li>・燃料費 11,727千円</li> </ul> <p>○役務費 245千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料（給食調理備品移設手数料・包丁研磨手数料）</li> </ul> <p>○委託料 112,962千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食調理業務委託料（14校）</li> <li>峰山小・いざなぎ小・新山小・丹波小・長岡小</li> <li>大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・弥栄小</li> <li>久美浜小・高龍小・かぶと山小</li> </ul> <p>○備品購入費 5,649千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食調理機器等</li> <li>食器洗浄機（新山小）</li> <li>業務用冷凍庫（いざなぎ小・かぶと山小）</li> <li>業務用冷蔵庫（高龍小・大宮南小）ほか</li> </ul> <p>○負担金 35千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学校栄養士協議会負担金 18千円</li> <li>・京都府学校給食研究会負担金 10千円</li> <li>・京都府学校栄養士協議会負担金 7千円</li> </ul>					
主な財源	<p>諸収入 4,392千円</p> <p>市債 小学校給食調理機器類貸付料 2,400千円</p> <p>小学校施設整備事業債（過疎対策債）</p>					
成果・課題	○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	決算書	P.154
細事業名	01 中学校給食管理運営事業					
総合計画	計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	③-①	執行率
41,012千円		41,534千円		522千円		98.7%
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスの取れた給食を提供する。					
主要な事務・事業の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員 給食調理員 12人 12,287千円 (峰山中5人、大宮中4人、久美浜中3人) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共済費(社会保険料・労災保険料)</li> <li>・ 賃金 1,475千円</li> </ul> </li> <li>○需用費 7,427千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費・修繕料 10,812千円</li> <li>・ 燃料費 1,611千円</li> <li>・ 役務費 5,816千円</li> </ul> </li> <li>○手数料(備品移設手数料・包丁研磨手数料) 36千円</li> <li>○委託料 20,125千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食調理業務委託料(2校) 丹後中・弥栄中</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 1,100千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食調理機器等</li> <li>カヌ回転釜(大宮中)</li> <li>業務用冷蔵庫(弥栄中)</li> <li>保存食用冷凍庫(弥栄中)</li> <li>食缶・まな板等(峰山中、丹後中、久美浜中)</li> </ul> </li> <li>○負担金 37千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国学校栄養士協議会負担金 24千円</li> <li>・ 京都府学校給食研究会負担金 3千円</li> <li>・ 京都府学校栄養士協議会負担金 10千円</li> </ul> </li> </ul>					
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料 1,092千円					
成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費	決算書	P.154
細事業名	01 学校給食一般経費					
総合計画	計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実			
決算額	①	最終予算額	②	不用額	③-①	執行率
1,162千円		1,220千円		58千円		95.2%
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>○衛生管理の徹底 1,066千円</p> <p>学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費(消毒液、使い捨て手袋、ペーパータオルほか) 802千円</li> <li>・ 給食調理員等検便検査手数料 260千円</li> <li>・ 給食用食材検査手数料 4千円</li> </ul> <p>○献立研究会運営 81千円</p> <p>衛生管理面・栄養面についての研究活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通旅費</li> <li>京都府学校給食衛生管理推進研修会参加 5人</li> <li>京都府学校給食給食研究協議大会参加 3人</li> </ul> <p>○負担金 15千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府栄養士会負担金</li> </ul>					
主な財源						
成果・課題	<p>○学校給食全般における衛生管理の徹底及び給食献立の研究を進めることで、衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12教育のまちづくり推進事業	決算書	P.140
細事業名	01 学校支援地域本部事業					
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考)当初予算額	
	5,151千円	5,262千円	111千円	97.8%	5,262千円	
目的	<p>「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。</p>					
主要な事務・事業の概要	<p>地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能を持った地域の人材を「学校支援ボランティア」として登録し、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</li> <li>○実施場所 市内全ての小学校（19校）・中学校（6校）・幼稚園（6園）</li> <li>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</li> <li>○ボランティア登録者数 578人（平成29年度新規登録者数32人）</li> <li>○広報紙の発行 2回（ボランティア募り・活動報告）</li> <li>○ボランティア活動</li> </ul> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援（教科指導補助、「総合的な学習」の講師、部活動指導支援）</li> <li>・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等）</li> </ul> <p>&lt;活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・峰山中学校区 807日/3,289人</li> <li>・大宮中学校区 121日/ 232人</li> <li>・網野中学校区 896日/5,639人</li> <li>・丹後中学校区 650日/3,479人</li> <li>・弥栄中学校区 299日/ 596人</li> <li>・久美浜中学校区 509日/3,388人</li> </ul> <p>合計 延べ16,623人</p>					
主な財源	<p>○地域コーディネーター謝金 4,367千円</p> <p>○地域コーディネーター旅費 395千円</p> <p>○消耗品、印刷製本費 385千円</p> <p>○使用料（有料道路通行料） 4千円</p> <p>府補 地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3） 3,966千円</p>					
成果・課題	<p>○地域住民の経験や特技を学校の教育活動等に活かすことで、地域による学校教育支援はもとより、多世代交流に繋がりが、市民の生きがい作りになっている。</p> <p>○地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方の「連携・協働」体制に発展させる必要がある。</p> <p>○学校活動の多様化に伴うニーズを的確に把握し、地域特性を生かした人材（ボランティア登録者）をより多く確保していく必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局/生涯学習課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費	決算書	P.96
細事業名	01 児童福祉総務一般経費					
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考)当初予算額	
	5,222千円	5,470千円	248千円	95.4%	1,129千円	
目的	<p>児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費</p>					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめ問題調査委員会報酬（14千円×2人、4千円×2人） 36千円</li> <li>・ 旅費 41千円</li> </ul> </li> <li>・ いじめ問題調査委員会（費用弁償）</li> <li>・ 市町村児童福祉部課等会議、市町村児童福祉等担当者会議等 710千円</li> <li>○需用費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 燃料代及び車検にかかる修繕等費用 83千円</li> <li>○役務費 6千円</li> <li>・ 車検代、保険料等</li> <li>○使用料及び賃借料</li> <li>・ 有料道路通行料等 4,341千円</li> <li>○償還金利子及び割引料 3,807千円</li> <li>・ 過年度子ども・子育て交付金等返還金（国補助金分） 534千円</li> <li>・ 過年度子ども・子育て交付金等返還金（府補助金分） 5千円</li> <li>○公課費</li> <li>・ 車検時の重畳税</li> </ul> </li></ul>					
主な財源	<p>府補 教育支援体制整備事業補助金（1/3） 18千円</p>					
成果・課題	<p>○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。</p> <p>○「京丹後市いじめ問題調査委員会」を開催することにより、関係者間で京丹後市のいじめ防止対策にかかる情報を共有することができた。</p>					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課、市民環境部/市民課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01教育委員会一般経費			決算書 P.138
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率
	4,056千円	4,072千円	16千円	99.6%
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。			
主要な事務・事業の概要	<p>教育委員の報酬、会議参加や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会7回と協議会2回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動も行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員の報酬（4人） 3,528千円</li> </ul> </li> <li>○旅費等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿、市内教育委員研修大会参加に要する経費 163千円</li> <li>・先進地視察研修に要する経費（真面目立算面小学校、宮津市立図書館）</li> </ul> </li> </ul> <p>※視察テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育のICT化における学校運営等について</li> <li>・図書館整備の経緯、施設概要等について</li> <li>・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費</li> <li>・有料道路通行料、燃料代</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員交代に係る経費（委員バッジ）等 7千円</li> </ul> </li> <li>○負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地方教育委員会連合会負担金 358千円</li> </ul> </li> </ul>			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種研修への参加や管内・管外の視察を実施するなど、幅広い識見を得るための積極的な活動を行うことができた。</li> <li>○地域の意向や様々な教育現場の状況を把握し、教育施策の提案や教育委員会の意思決定に反映させるため、管内視察等の充実を図る。</li> </ul>			
所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費
細事業名	01事務局一般経費			決算書 P.140
総合計画	計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率
	5,949千円	5,989千円	40千円	99.3%
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時職員 2人 2,774千円</li> </ul> </li> <li>○報酬費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会活動点検評価謝金 2人 40千円</li> <li>・旅費等 394千円</li> </ul> </li> <li>・近畿都市教育長協議会、京都府都市教育長協議会等 有料道路通行料</li> <li>○教育委員会交際費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会交際費、激励金 745千円</li> </ul> </li> <li>○教育委員会維持管理経費（消耗品費、印刷製本費等） 376千円</li> <li>○公用車の維持管理及び修理代 1,462千円</li> <li>○各協議会、団体への負担金 158千円</li> </ul> <p>（全国都市教育長協議会負担金、近畿都市教育長協議会負担金、定時制通信教育振興会負担金 等）</p>			
主な財源				
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。</li> </ul>			
所管課	教育委員会事務局/教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14学校跡跡施設管理事業	決算書	P.140
細事業名	01 学校跡跡施設管理事業					
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行政運営				
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考)当初予算額		
3,322千円	3,410千円	88千円	97.4%	1,902千円		
目的	学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。					
主要な事務・事業の概要	<p>○閉校施設修繕料（9施設） 657千円  修繕施設：旧五箇小・旧大宮第三小・旧三津小・旧郷小・旧橋小  旧黒部小・旧川上小・旧湊小・旧宇川中</p> <p>○各種手数料 450千円  貯水槽法定検査、旧三津小学校の備品整理経費（ピアノ運搬、ピアノ調律、耐火金庫運搬設置、粗大ごみ引取、廃家電処理、備品処分等）</p> <p>○建物火災保険料 183千円</p> <p>○各種委託料 448千円  雑木伐採、貯水槽保守点検</p> <p>○工事請負費 1,039千円  旧湊小学校管理棟屋上防水改修工事 445千円  旧湊小学校給食棟屋上防水改修工事 594千円</p> <p>○積立金 545千円  学校教育施設整備基金積立金  建物賃貸借料をもとに国が算出した国庫納付金相当額以上を積み立てる  旧大宮第三小学校分 129千円  旧三津小学校分 416千円</p>					
主な財源						
成果・課題	<p>○学校跡施設の管理を適切に行った。</p> <p>○企業立地推進のため、旧三津小学校を民間企業へ有償貸与し、学校跡施設の有効活用を図った。</p> <p>○利活用が進まない施設については、施設の耐震性及び老朽化の状況等を考慮し、解体も含めて検討する必要がある。</p>					
所管課	教育委員会事務局／教育総務課					